

美里町

3月会議 No.57

令和元年5月1日

議会だより



新年度予算可決	2
予算審査特別委員会	4
一般質問 10議員が25項目	13
追 跡 あれどうなってんのしゃ	26
ふれあいコーナー 「御代替り」	27

可決

一般会計予算は 105億1107万円

前年度比4.4%の減

3月会議が3月5日から25日まで開かれました。

一般質問では10人が25項目を質問、議案審議では新年度予算や条例改正など31件を原案のとおり可決しました。

また、議員提案による意見書2件を可決しました。

最少の経費で最大の効果を

新年度当初予算の編成は、国の予算編成方針および地方財政計画をもとに、持続可能な財政基盤の確立を図りながら、美里町総合計画・美里町総合戦略に基づいて、引き続き「教育環境の充実と人材の育成」「地域産業の発展と雇用の確保」「人口減少の抑制と高齢社会への対応」「子育て環境の整備」の4つの主要課題に対して重点的に取り組むことを、基本方針としています。

歳入面では、町税は前

年度と同額程度を見込むとともに、町債についてはできるだけ将来に負担を残すことのないよう努めています。

歳入面では、町税は前

年度の維持向上を図るため、最少の経費で最大の効果を上げるようにしています。一般会計の対前年度比は議会費、総務費、衛生費、土木費、消防費、公債費は減額し、民生費、農林水産業費、商工費、教育費が増額となり、労働費、予備費は同額としています。

新年度 各会計の予算額

会 計 名	新年度予算	対前年度比		
		増 減 額	増 減 率	
一 般 会 計	105億1107万円	△ 4億8699万円	△ 4.4%	
国民健康保険特別会計	27億1263万円	△ 5044万円	△ 1.8%	
後期高齢者医療特別会計	2億9829万円	38万円	0.1%	
介護保険特別会計	25億7811万円	5307万円	2.1%	
水道事業計	収益的支出	7億3638万円	1426万円	2.0%
	資本的支出	3億7924万円	2444万円	6.9%
病院事業計	収益的支出	7億4021万円	380万円	0.5%
	資本的支出	1億1804万円	△ 1105万円	△ 8.6%
下水道事業計	収益的支出	9億6459万円	1111万円	1.2%
	資本的支出	16億2878万円	3億5996万円	28.4%

(1万円以下を四捨五入、△はマイナス)

新年度予算を

■ 注目事業はこれ

町営住宅整備事業

3億3437万円



北浦第二住宅10戸と、山の神住宅8戸を平屋の戸建て住宅として建設する予定です。

保育施設整備事業

2億469万円



公共施設等二酸化炭素削減 エネルギー利用効率向上対策事業

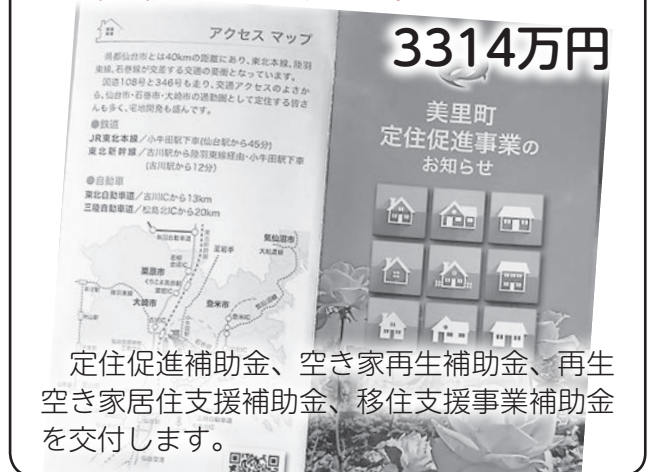
1億128万円



健康福祉センターの照明のLED化と空調設備のヒートポンプ化、文化会館のステージ上の照明をLED化する事業費などです。

定住促進奨励事業

3314万円



定住促進補助金、空き家再生補助金、再生空き家居住支援補助金、移住支援事業補助金を交付します。

参議院議員通常選挙事業

1373万円

宮城県議会議員選挙事業

1118万円



本年7月に任期満了する参議院議員の選挙と11月に任期満了する県議会議員の選挙に関する費用です。

可決

新年度予算審査

予算執行に12項目の意見

新年度予算の7議案は、行財政・議会活性化調査特別委員会の分科会で、詳細な審査を行いました。

3月20日に行われた連合審査では、5人の委員が23項目を町に質疑しました。

終了後、分科会ごとに現地調査を行いました。

特別委員会では各分科会の審査報告をもとに、予算7議案は原案のとおり可決すべきとの審査報告書を、議長に提出しました。



行財政・議会活性化調査
特別委員会
委員長 我妻 薫

審査報告書の特別委員会の意見は次のとおりです。

- 1 歳入は、町税などの収納向上になお一層努力されたい。国民健康保険税および使用料など収納向上になお一層努力されたい。
- 2 まちづくりについては、生涯学習、スポーツ、文化事業を関係課と連携し、町民の健康維持・増進を含め、人づくり、地域づくり、まちづくりに一層努められたい。
- 3 民生費は、保育士、保健師などの正規職員確保を図られたい。
- 4 衛生費は、脳ドックの対象年齢拡大を図られたい。
- 5 産業振興は、世界農業遺産認定を受け、さらなる農商工連携により商品開発、ブランド化、販路の確保を図り、活性化を推進されたい。新規事業者および既存事業所の支援に努められたい。
- 6 土木費は、町道などの維持管理については計画どおりに推進されたい。
- 7 防災対策は、自主防災組織の強化・連携を図るとともに、総合防災対策の充実に努められたい。
- 8 教育費は、中卒小学校プール建設について検討されたい。郷土資料館常時開館に向け、正規職員を配置されたい。
- 9 後期高齢者医療特別会計は、健康増進に向け、健康保持増進事業費補助金の活用を図られたい。
- 10 水道事業会計は、水道料金収納等業務委託事業については業務の連携に万全を期されたい。
- 11 病院事業会計は、常勤医師および看護師の確保になお一層努力されたい。
- 12 下水道事業会計は、公共下水道の整備促進を図り、水洗化率の向上になお一層努められたい。下水道施設の維持管理に努められたい。

予算編成の概要を問う

総括質疑

改元の対応は

問 5月に変わる元号に
対しての事務対応、事業
対応はどのようになって
いるのか。

答 現在、システム改修
の作業を進めており、
5月1日には稼働の確認
をし、スムーズに対応で
きるよう進めている。

印刷物などの改修作業
は、各課に対応を指示し
ている。

10連休の対応は

問 10連休中の各事業所、
また事務対応は。

答 現在、決まっている
のは南郷病院の休日当番
診療だけで、幼稚園、保
育所の預かり保育や児童
館などはニーズを把握し、
4月の広報などでお知ら
せする。

人件費減額理由は

問 人件費の大幅減と職
員数との関係は。

答 人件費の前年比1億
1000万円減は、正職
員4名減分約2000万
円、退職手当組合負担金
8000万円が30年度で
終了したためである。

問 非常勤職員100人
増、統計以外の大きな変
更はないのか。

答 統計調査員が78人で、
事務職員が6人、放課後
児童クラブや郷土資料館
などの業務的補助員5人、
さらに保育士、幼稚園教
諭などで5人、栄養士1
人欠員分などである。

問 保育士や幼稚園教諭、
栄養教諭などの専門職は
非常勤では応募が少ない、
どう対応するのか。

答 専門職の大学などに

出向き、担当部署に働き
かけている。今後さらに
強化していきたい。

問 正職員が辞めたら、
正職員で補うのが基本で
は。

答 今後、原則的に正職
員で補っていく。

予算に幼児無償化は

問 保育所・幼稚園の無
償化は予算に反映されて
いるのか。

答 現在、審議中で確定
していない。今後、補正
対応する。

なお、今年度に限り、
地方特例交付金が交付さ
れるが、こちらも計上し
ていない。

自立団体補助は

問 財政健全化計画では
補助金の見直しがつたわ
れている。すでに自立し
ている団体の補助額は見
直さなかったのか。

答 補助金は、町で法令
外負担金等審査委員会を
設置し、各事業の決算や
活動状況を確認し決定し
ている。今後自立を促し、
減らしていく。

財政需要の備えは

問 将来負担に対する対
応および長寿命化に対応
する考え方は。

答 国、県の動向が定ま
らない中での財政の推計
は大変難しいが、しっか
りと把握し、財政シミュ
レーションを行い、検討
する。

道路環境の整備は引き
続き行い、町営住宅の建
替事業にも取り組む。

近代文学館の長寿命化
計画を策定する。具体的
な工事としては、南郷球
場・南郷運動場の野外ト

イレを改修する。

老朽化対策として「交
流の森・交流館」の実施
設計業務、南郷学校給食
センターの改修工事の設
計業務を行う。

除去事業として旧みな
み幼稚園の解体工事を計
上している。
公共施設マネジメント
をしっかりと行い、老朽

化対策を行う。

問 今後の財政需要に備
えるのは、なかなか厳し
いのでは。

答 新年度は担当職員1
名を配置し、確実な健全
化に向けた取り組みをし
っかりとした計画の中で
行っていく。



長寿命化計画に取り組む町の施設

予算審査 分科会審査内容

新年度予算を担当課ごとに慎重審査



現地調査(町道植尻線三十号橋の護岸工事)

予算審査は二つの分科会に分かれて、担当課ごとに詳細な審査を行いました。

総務、産業、建設分科会

交流人口の増加に取り組み方針を確認し、これらの取り組みを進めるよう求めた。

商品を知りて頂くよう、産業振興催事開催支援事業などの効果的な事業を実施するよう求めた。

納税者の利便性の向上と納付意識を高める努力を

町税などの収納については、コンビニエンスストア利用による利便性の拡大や電話による納付の呼びかけを行うとともに、インターネットからの支払いやクレジットカード、QRコード決済による納税者の利便性の向上に努め、納付意識を高める努力をして収納向上を進めるよう求めた。

ふるさと応援寄附金のさらなる事業展開を

ふるさと応援寄附金を増やすための取り組みとして、返礼品の数を増やすことや産業振興課、物産観光協会などと連携してPR活動を行なうこととしている。

町道などの維持管理は計画通りに推進を

道路に関する要望や用水路、公園等維持管理については町民の要望に応えられるよう計画通り推進していくことを求めた。

施設などの長寿命化を図り維持管理に努めよ

地域下水処理場については、一般廃棄物処理事業債などを活用して、峯山、山前、大口処理場の大規模修繕、長寿命化を図る計画としている。

定住化促進事業は積極的に推進を図るべき

地域おこし協力隊の導入や空き家活用、地域の協働体制整備、雇用の創出などを積極的に推進し、

産業振興は魅力ある農業活性化を図るべき

地域の資源保全と活用を図り、魅力ある農業の展開を期待する。

活性化などにおいては商品開発を進めて美里の

農業集落排水事業を含め、長寿命化を図り、計画的な維持管理を進めるよう求めた。

教育、民生 分科会

国民健康保険税および 使用料など収納向上に なお一層の努力を

国民健康保険税、保育
所使用料、幼稚園使用料、
給食費納付金などについ
て、現年度分に力を入れ、
収納向上に努めるよう求
めた。

保育士・保健師などの 正規職員確保を図るべき

欠員が出た場合に、非
常勤職員を募集しても、
なかなか応募がない状況
にある。

また、栄養士において
も同じ状況であり、専門
職については、正規職員で
募集し確保すべきである。

脳ドックの対象年齢 拡大を検討すべき

人間ドックの対象年齢
が拡大になったことは評
価するが、これまで強く
要望してきた脳ドックに
ついては、検討すべきで
ある。

中坪小プールの 建設について検討を

実施計画書に記載され
ているが、旧中坪小学校
プールは使用できない状
態にある。

建設について検討する
ことを求めた。

郷土資料館常時開館に向 け、正規職員の配置を

非常勤職員3〜4人で
ローテーションするとあ
るが、一日の管理責任を
担うことから、正規職員
を配置することを求めた。

健康増進に向け、健康 保持増進事業補助金の 活用を

後期高齢者医療特別会
計には、後期高齢者の健

康増進を図るために補助
金が支給されている。

県内では11市町村が脳
健診助成事業や水中運動
教室事業などに助成を受
けている。

交付要綱を把握し、健
康増進に向けた事業を行
うよう求めた。

水道料金の納付相談は 委託業者と業務の連携で

水道料金収納業務が業
者に委託され、「お客様
センター」の窓口が設置
される。

納付相談は、町職員が
対応するが、委託業者と
は常に業務仕様書を確認
しながら行うよう求めた。

常勤医師と看護師 の確保を

30年度末で2名の医師
が退職されたが、院長先
生には引き続き、勤務し
ていただけることになっ
た。しかし、もう1名の
常勤医師の配置は、難し
い状況にある。

また、看護師について

正規職員の確保が難しい。
医師と看護師の確保は
病院の存続に大きく影響
することから、なお一層
の努力を求めた。



現地調査(梅ノ木取水場の現状を確認)

現地調査(グループホームいちごの施設見学)

予算の詳細を問う

連合審査

ひとめぼれマラソン
大会に係る助成は

問 ひとめぼれマラソン大会に事業費の一部を助成するところがあるが、総事業費に対してどの程度か。

答 大会開催に係る総事業費予算から、収入となる大会参加料、広告料、繰越金などの合計額を差し引いた金額の助成として、総事業費予算額の約33%補助である。

繁殖・肥育牛導入支援
事業補助金の減額は

問 肥育牛導入事業補助金減額の理由は。

答 直近3年間の同補助金の交付実績は、28年度22頭、29年度18頭、30年度の見込み頭数15頭である。このことから、過去の交付実績などを踏まえ、新年度においては導入見込み頭数を20頭とし、120万円に減額した。

大崎地域広域行政事務
組合の教育費負担金増は

問 大崎地域広域行政事務組合視聴覚教育事業費負担金1558万円の倍額の理由は。

答 大崎生涯学習センター1空調設備修繕費で、約700万円増の分である。

問 各市町の負担割合は。

答 教育費に関する負担割合は、年間総額の85%を大崎市が、残りの15%を色麻町、加美町、涌谷町、美里町が人口割で負担する。

物産観光協会補助金は

問 30年度見込みで、町委託事業費を除いた収入金額は。

答 収入金額は514万円、町の補助金を除くと247万円を見込んで

いる。
新年度の補助金は、178万円を予定している。

問 運営費の一部を補助するところがあるが、内訳は。

答 補助金として、人件費の一部を基準額の2分の1または、職員基本給2人分の2分の1の額のいずれか低い金額を交付する。

用悪水路管理事業は

問 その他施設維持管理委託料の内訳は。

答 排水路清掃業務委託料330万円、排水路除草業務委託料119万円、ゲート操作業務委託料61万円、排水路維持管理業務委託料50万円である。

問 インフラ資産等工事

請負費の内容は。

答 排水路補修工事請負費は3路線あり、鳥谷坂排水路70m、佐野排水路35m、松ヶ崎行政区内生活道路沿いの排水路85mの改修を行う費用である。

意見が分かれた議案の賛否一覧

平成30年度3月会議

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は表決に加わりません。

議案番号	議案名	議員氏名													賛成	反対	審議結果			
		吉田眞悦	鈴木宏通	村松秀雄	吉田二郎	平吹俊雄	手島牧世	佐野善弘	藤田洋一	山岸三男	柳田政喜	前原吉宏	櫻井功紀	福田淑子				千葉一男	我妻薫	大橋昭太郎
議案第53号	消費税及び地方消費税の税率改正に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	13	2	可決
議案第54号	美里町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第55号	美里町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決
議案第70号	平成31年度美里町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第71号	平成31年度美里町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第81号	財産の無償貸付けについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

管理監督責任が不十分 減額10%を40%に

美里町長等の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例

(要旨) 人件費に係る財政負担の軽減を図るため、新年度も町長、副町長、教育長の給料月額から10%減額する改正を行うものです。

賛成14 反対1(可決)

質疑

問 減額が常態化している。元に戻すような施策、対応があつて提案しているのか。

答 財政基盤がしっかりすれば戻すという方法もあるが、財政健全化計画を進める行政執行者の姿勢であると考えている。

美里町長等の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例

(要旨) 相次ぐ職員の不

適正な事務処理の発覚で信用失墜を招いた、管理監督責任が不十分だったため、4月の1カ月間は

10%の減額に30%を上積みし、40%の減額にするものです。

賛成全員(可決)

美里町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

(要旨) 働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律が、本年4月1日から施行される。時間外勤務命令の上

限時間などを人事院規則に準じて規則で定めるため改正を行うものです。

賛成14 反対1(可決)

質疑

問 例外を認めるとある。職員の体などを考えて極力しないのが基本だが、明文化により規定以上の時間外が懸念されるが。

答 緊急時などでも、無制限に超えるのを容認するものでない。職員の体調なども考慮する。

問 特定の職員の時間外勤務を特例で認めるとい

うが、防ぐ手立てはどう考えているか。

答 毎月管理を行い、超過勤務が集中しないよう業務バランス部分も含め、常にチェックしていく。

月100時間を超える

と強制的に産業医の面接指導を受ける。職員の健康管理もしっかりと進める。

工事請負契約について
(平成30年度美里町立
小学校空調設備設置工事)
(平成30年度美里町立
中学校空調設備設置工事)
(平成30年度美里町立
幼稚園空調設備設置工事)

(要旨) 入札後審査郵送方式および総合評価落札方式による一般競争入札で行いました。

賛成全員(可決)

質疑

問 小学校については、管工事、電気工事それぞれの評定値1000点以上を持つ企業を対象としたのか。

答 小学校の工事は設置台数、金額が大きく、管と電気の工事が半々のためである。

問 今後、同じような工事に對して、管工事、電気工事それぞれの評定値を持つ企業の入札とするのか。

答 今回の工事は受変電設備などの大きな工事であり評定値を設定した。工事内容により検討を進めていく。

問 室外機がエアコンのすぐそばに配置されている。騒音や振動への対策は。

答 音に関しては、現製品のもつとも低騒音型を設置する。

問 普通教室でも設置しない教室があるが。

答 使わない教室である。児童数の動向を見て、必要に応じ設置していく。

問 工期の完了時期はい

つか。

答 本年9月30日とする。



一般会計

1億623万円を減額

一般会計

(要旨) 1億623万円を減額し、総額を1億6708万円としました。

歳出減額の主なものは、民生費8136万円、土木費1048万円、教育費1791万円であり、歳入では、町税に305万円を追加し、国庫支出金842万円、県支出金1236万円を減額しました。

賛成全員(可決)

質疑

問 宮城県後期高齢者医療療養給付費市町村負担金返還金1402万円の内容は。

答 29年度の医療費給付分を翌年度に精算することから、返還された。

問 幼稚園の預かり保育員、保育所や子育て支援センターの非常勤職員、児童館の指導員の報酬について、減額の理由は。

答 当初予定していた人員が確保できなかったためである。

問 この状況を改善していくための考えは。

答 募集の方法や別の手段を考え、人員を確保していきたい。

介護保険特別会計

(要旨) 1億3817万円を減額し、総額を2247万円としました。

歳出減額の主なものは、保険給付費1億2万円、地域支援事業費1656万円であり、歳入では国庫支出金5728万円、県支出金1960万円を減額しました。

賛成全員(可決)

質疑

問 施設介護サービス給付費負担金6694万円の減額の内容は。

答 介護老人福祉施設などの施設介護サービスから、有料老人ホーム、ゲ

ループホームなどの多様なサービスへ拡充されたことが要因である。

水道事業会計

(要旨) 水道事業収益に他会計補助金1万6千円を追加し、収益的収入合計を7億3520万円とし、水道事業費用に531万円追加し収益的支出合計を7億2740万円

としました。

資本的収入で工事負担金70万円減額し、資本的収入合計を1億5293万円としました。

賛成全員(可決)

質疑

問 消火栓設置工事負担金減額の内容と、今後の設置予定は。

答 1基分を減額する。新年度に設置する予定である。

病院事業会計

(要旨) 病院事業収益で外来収益1790万円を減額し、病院事業収益合計を6億8863万円とし、医業費用で271万円減額し病院事業費用合計を7億3672万円としました。

賛成全員(可決)

質疑

問 給食業務委託料117万円を減額して、入院収益が減額にならない理由は。

答 入札の残高に限り管理費から減額したため、給食関係の材料費などの部分は現状維持である。



町民の健康を守る南郷病院

意見書

国や県へ 提出しました

主要農作物の種子の 安定供給品質確保を要望

(3月25日) 提出者 鈴木 宏 通

賛成全員(可決)

国は、主要農作物種子法が廃止されても種苗法で補えるとしているが、種苗法は種子を開発した企業の知的所有権を守る法律であり、主要農作物種子法という根拠法がなくなれば、役割を義務づけられなくなった都道府県は、予算措置ができず、いずれ放棄してしまうことが懸念される。

種子の場合、世界の種子市場の7割を占める巨額先代から受け継いできた種子や、今まで国で維持管理してきた品種の情報を民間企業に提供することになる。この情報をもとに開発された品種の知的所有権は、種苗法により民間企業のものとして守られ、種子の公共性が

著しく失われる。

また、農業競争力強化支援法には銘柄集約の規定があり、より売れる品種に絞られる懸念があり、少量でも多品種を維持することは、気候変動などによる食糧危機管理から国民を守るために必要である。

種子法廃止に当たり参議院では附帯決議として「都道府県での財源確保」「種子の国外流出禁止」「種子独占の弊害の防止」などが求められている。

主要農作物種子法廃止に際し、国民の食の安全、安心を図り、日本の種子を保全し、安定的な供給と品質を確保する施策措置を強く要望する。

■提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
農林水産大臣

宮城県主要農作物種子条例の 早期制定を求める

(3月25日) 提出者 鈴木 宏 通

賛成全員(可決)

我が国の食と農を支えてきた主要農作物種子法(以下「種子法」という)が平成30年4月1日に廃止された。

種子法は、国や都道府県の公的役割を明確にしたものであり、同法のもとで、稲、麦、大豆など主要農作物の種子生産・普及のための施策が推進され、農業者には「奨励品種」として優良で安心な種子を提供し、消費者には農産物の安定的供給に大きな役割を果たしてきた。

種子法が廃止され、地域条件などに適合してそれぞれの地域が守り伝えてきた多くの伝統的品種が、巨大な外資系企業などの独占により、生産・普及の衰退、種子価格の高騰、種子の画一化、食糧供給の観点から健康不安が懸念され、農業者や消費者への影響が危惧される。

これまで種子法が食糧生産と安定的な農業発展のために果たしてきた役割を踏まえ、本県農業を支える主要農作物の優良な種子の安定供給や品質確保の取組を行い、農業者や消費者の不安を払拭するため、宮城県主要農作物種子に関する条例を早期に制定されるよう強く要望する。

■提出先

宮城県知事



主要農作物種子の安定供給を

小学校、中学校、幼稚園に

エアコン設置を可決

1月会議では、一般会計補正予算を審議し原案どおり可決しました。

一般会計補正予算

(要旨) 6億7330万円追加し、総額を118億7331万円としました。

歳出の主なものは、教育費6億6810万円の追加です。

その内容は、小学校費に空調設備設置工事監理業務委託料583万円、空調設備設置工事請負費3億7253万円、中学校費に空調設備設置工事監理業務委託料311万円、空調設備設置工事請負費2億1844万円、幼稚園費に空調設備設置工事監理業務委託料200万円、空調設備設置工事請負費6465万円追加しました。

また、不動堂中学校防火シャッター設備交換工事請負費154万円追加しました。

賛成全員(可決)

質疑

問 エアコン設置にかかる実質的な町の負担率は、

答 実質一般財源として77・4%の負担率になる。

問 稼働は、何月ごろになるか。

答 本稼働は、夏休み明けを予定している。

問 不動堂中学校防火シャッターの現在の状況は、

答 3階の西側階段付近の防火シャッターが経年劣化で自然に落下した。部品が古く交換できないので、防火シャッターを交換する。



本稼働は夏休み明けに

常任委員会報告

教育、民生常任委員会

学校給食栄養価充足についての調査

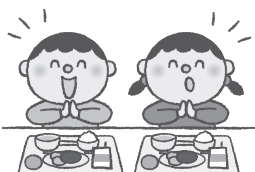
3月会議で報告書が提出されましたので、内容について抜粋してお知らせします。

他自治体の学校給食で提供される1食あたりの栄養量が、国や県が定める摂取基準に達していないことが新聞報道され、本町の学校給食栄養価充足率の現状と対応について、調査しました。

教育委員会教育総務課の職員と各学校の栄養教諭より、現状について説明を受け、不足している栄養価について、今後の対策を求めました。

29年度の栄養価充足率一覧表によると、小中学校全体の平均でエネルギー、たんぱく質、マグネシウム、レチノール当量(ビタミンA)、ビタミンB2、ビタミンCについてはほぼ充足していますが、カルシウム、鉄、ビ

タミンB1、食物繊維総量については充足していませんでした。中でも、鉄は81・8%、ビタミンB1は76・4%、食物繊維総量は80・1%となっていました。その一方で、食塩相当量においては108・8%となっていました。今後の対策としては、栄養士が研修会などへ積極的に参加するとともに、栄養士間で情報を共有し、栄養価の充足を検証していくことを確認しました。



ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです



村松 秀雄 ……18
① 町有地の有効活用は
② 新保育所運営事業選定は



手島 牧世 ……17
① 小中一貫教育の検討は
② 財政破綻を防ぐ取り組みは



山岸 三男 ……16
① 新中学校駅西地区の再検討は



前原 吉宏 ……15
① 今後の定任促進奨励事業は
② 新中学校のPFI事業は



福田 淑子 ……14
① 統合中学校 意見はどう反映か
② 「家族農業の10年」をどう受け止めるか

3月5日から7日に一般質問が行われました。今回は10人の議員が、施政方針や新中学校建設など25項目にわたり町の方針を問いました。次回の一般質問は6月11日に行われます。



鈴木 宏通 ……23
① 外国語教育の授業計画は
② 会計年度任用職員制度では



佐野 善弘 ……22
① TPP11発効後の対策は
② 物産観光協会の自立は



吉田 二郎 ……21
① 人口重心は学校選定に必要か
② 交通安全施設、防犯灯の設置は



柳田 政喜 ……20
① 使えない消火栓はないか
② 給食費補助すべきでは



平吹 俊雄 ……19
① 開校3年遅れはなぜか

一般質問あれこれ ……24
各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋します。

一般質問



福田 淑子

統合中学校 意見はどう反映か

〈教育長〉整理し考えを まとめて示す

問 保護者や住民と意見交換会が行われた。アンケートをとっても都合の良い意見だけだという声もある。意見は貴重である。今後どう反映させていくのか。

教育長 整理し考えをまとめ、示していく。意見は反映していきたい。

問 調査によると、災害リスクで特に優れているのは小牛田中である。学校が災害時に地域の避難場所になることは、すでに立証済みであり、子どもと住民の安全確保を第一優先に考えるべき

だが、なぜ駅東なのか。**教育長** 前提条件として、どの候補地に決定しても、防災体制の充実については、関係機関と連携し確保していく。

問 選定地には高圧電線があり、健康に与える影響がある。小児がんを発生するリスクが高いという論文も出ている。保護者からも健康不安が訴えられている。健康不安を与える場所がなぜ、最適な地なのか。

教育長 今回測定したが、その結果、身体に影響を与えない数値だった。



選定候補地の高圧電線

「家族農業の10年」をどう受け止めるか

〈町長〉持続的に農業ができる施策を講じる

問 国連が呼びかけた「家族農業の10年」が今年からスタートする。家族農業を中心に農業の再生、食糧自給の向上に踏み出すことは、国際社会に対する責任である。町としてどう捉え、どう進めていくのか。

町長 引き続き重要な担い手として位置付け、個性を生かした魅力的な農業経営ができるよう支援していく。

問 専業農家と畜産農家の数は。

町長 専業農家は118戸、畜産農家は99戸である。

問 本町には県の総合家畜市場があるが、畜産農家は減っている。牛の町としてPRするために、どう考えているのか。

町長 畜産に対する助成措置は近隣市町よりもしっかりしている。頭数を増やし、繁殖牛を増やすために部会などと一緒に、施策を講じていく。



美里生まれの和牛

今後の定住促進奨励事業は

〈町長〉交通の要所をPRし促進



前原吉宏

町長 ゆとり〜と小牛田 販売センター、駅窓口、庁舎総合案内などにパンフレットを置いている。また、ハウスメーカーでは近隣市町村の補助金の状況も含め、物件相談者に情報提供している。

問 本町の定住促進補助のPRは。

町長 新年度から県が主催する東京圏からのUI-Jターンによる移住支援のための事業である。

問 地方創生移住支援事業とは。

問 駅東地区はほぼ完売であるが、今後はどうするのか。

町長 移住に関する情報提供などにより、若い世代の定住につなげたい。

問 移住など興味のある方は、必ず小牛田駅に寄るので、本町の利便性をもっとPRすべきでは。

町長 交通の要所と言われる本町を、いろいろなアイデアでPRし、移住定住を促進する。



ほぼ完売のゆとり〜と小牛田

新中学校のPFI事業は

〈教育長〉十分調査を行い、最適な手法を

問 予定される中学校などの整備、維持管理、運営に関する事業手法は。

教育長 民間資金調達で建築し、その後町へ譲渡。その後の維持管理は、民間で行うBTO（ビルド・トランスファー・オペレート）方式を想定。

問 PFI事業と従来事業手法（公共調達）とのトータルコストの差は。

教育長 PFI導入可能性調査の中でバリエーション・マネーとして算出される。

問 大崎広域事務組合の西地区、熱回収施設の事業方式は、公共が資金調達し、民間意見を取り入れ施設を設計、建設し、建物は公共で所有するが、運営、維持管理はノウハ

ウを有する民間が行うDBO（デザイン・ビルド・オペレート）方式で、PFI的手法と言われており、最初の建設費負担は大きいですが、その後、維持運営の低減化、平準化が図られ、長期財政計画も

立てられると考えられるかどうか。
教育長 今後のPFI導入可能性調査の中で、十分に調査を行った上でコンサルタントを選定し、最適と思われる事業方式を選定していく。



PFI事業方式を取り入れた施設

※1 PFI：民間の資金やノウハウを活用して公共事業を行う

※2 バリエーション・フォー・マネー：支払いに最も価値の高いサービスを供給すること



山 岸 三 男

新中学校駅西地区の再検討は

〈教育長〉大きな課題がある場合考える

問 意見交換会では「現時点では南郷中学校は活用」としている。参考資料では「後年度の利活用計画に伴い、解体などの有無を検討」に変わっているのはなぜか。

教育長 交換会資料は31年1月総合教育会議で調整したもので、参考資料は30年9月、10月に教育委員会が協議を行った際のものである。

問 29年7月開催の意見交換会では、31億3000万円、適地選定等業務委託会社からの概算事業費72億円、見直し指示によつて55億8000万円、参考資料では55億4000万円と次々に建設事業費が変つている。整合性、一貫性を感じられない。今後さらにも変わるのか。

教育長 30年9月、10月の協議の中で最初に想定した新中学校建設案、約76億円、調整した案が約65億円、学校運営に支障をきたさない規模の建設案、55億8600万円と定め、意見交換を開催している。今後も変わる可能性はある。

問 概算総事業費の財源内訳は。

町長 総事業費55億8600万円のうち、補助金9億5400万円、地方債38億5600万円を発行し、一般財源を7億7600万円と見込んでいゝ。地方債で13億8400万円が交付税措置される見込み。地方債発行額から、交付税措置額の残り分24億7200万円が町の負担額となる。

問 合併特例債は使えるのか。

町長 地方債38億5600万円発行する中に特例債として8億9790万円を活用する見込みとしている。

問 駅東、駅西地区の概算事業費を同等とみなしたとある。駅東地区は「駅東区画整理事業」の資料で「軟弱地盤」とされている。造成費用が加算されると思うが。

教育長 両地区とも水田である。浸水深が同じであることから同等とみなした。

問 本町の予算は105億円くらいである。事業費55億8600万円は予算の半分を超えている。「交付金、特例債」を使

つても町財政を揺るがす状況に懸念を感じる。造成費用が余計にかかると思うが、分かっているならもう一度駅西地区を検討しては。

教育長 駅東に決定しシミュレーションをたて、

保護者や、住民との説明会を行つてきた。その場所にしてもできない大きな課題があった場合は、当然考えなくてはならないが、大きな問題はなく、教育委員会として駅東地区を選定した。



ほ場整備された駅東地区



未整備の駅西地区

小中一貫教育の検討は

〈教育長〉美里町を一つと捉え進める

手島牧世



子どもたちの未来のために

財政破綻を防ぐ取り組みは

〈町長〉体制強化と対策を打つ

問 不適切な事務処理事案から得た教訓とは。

町長 業務管理の改善、組織内の情報提供と分掌管理、事務引継ぎ方法の見直し、内部統制の強化を図り再発防止に努める。

問 事務事業への影響、職員の士気低下を招いてはいないか。

町長 指摘のあった点を同様に考え、財政シミュレーションの中で協議を進めている。

問 財政破綻を防ぐための取り組みは。

町長 不透明な社会を先読みし、体制強化としっかりとした対策を打つ。

問 全職員が受ける研修の取り組みと体制は。

町長 研修計画の大きな見直しと職階別、段階的な研修の強化を行う。

問 同時進行される業務マニユアル作成の作業も膨大になると思うが。

町長 膨大な作業の中で、法令、町の条例規則、要綱などの重要な部分から具体的、計画的に進める。

問 学習指導要領は、教員が子ども達に何が必要かを考えてやることであり、町は支援する側である。田圃たんぼの中学校整備構想の見直しをかけては。

教育長 学校長が構想を練りながら子ども達に指導している。教育委員会が縁の下の力持ちになり、実行、協議し進めていく。

問 小中一貫教育に関して検討の内容は。

教育長 各中学校区での小中一貫教育ではなく、美里町を一つと捉え、小中一貫教育を進めていく。

問 学校教育は、子ども達が社会の中で生きていく力をつけ、社会性を養うことが目的と考えるが、学校を建てるという手段の一つが目的化されているのでは。そこを履き違えずに、もう一度初めから話しをしてはどうか。

教育長 学校長が構想を練りながら子ども達に指導している。教育委員会が縁の下の力持ちになり、実行、協議し進めていく。

問 財政スリム化による人的、物的、質的維持の問題や人件費削減による

問 財政スリム化による人的、物的、質的維持の問題や人件費削減による

問 財政スリム化による人的、物的、質的維持の問題や人件費削減による

問 財政スリム化による人的、物的、質的維持の問題や人件費削減による

問 財政スリム化による人的、物的、質的維持の問題や人件費削減による

問 財政スリム化による人的、物的、質的維持の問題や人件費削減による

問 財政スリム化による人的、物的、質的維持の問題や人件費削減による

問 財政スリム化による人的、物的、質的維持の問題や人件費削減による



職員研修で体制強化



村松 秀雄

町有地の有効活用は

〈町長〉活用と売却、委員で議論



有効活用が望まれる

問 普通財産や教育財産の土地活用は、どう考えているか。

町長 有効活用を考えていくが、計画にない土地は売却の方針である。

問 土地有効活用の方針や計画はどこで行うか。

町長 町有財産有効活用検討委員会があるが、開催した実例はなく、町長、副町長、防災管財課、企画財政課、総務課で来年度の販売土地を決定する。

問 教育財産を普通財産に移し、活用を考えると。

町長 普通財産に向け整備し、定住化や人口減少に対応した町づくりが必要と考える。活用と売却を委員会で議論し進める。

問 旧小牛田幼稚園跡地の隣には墓地がある。住宅地より墓地に空きがない状態なので、開発しては。

町長 駅東の半分の方は墓地がないと伺った。具体化するよう検討する。

新保育所運営事業選定は

※プロポーザル：企画、提案

〈町長〉二つの社会福祉法人から

問 新保育所応募業者のプロポーザルおよびピアリングについては。

町長 2月1日に2法人実施。定員はどちらも100人前後。施設は、1階建てと2階建て。両業者とも保育所を運営している社会法人であり、保育にかける理念も高いと認識した。33項目で評価をし、選定委員会から町長へ意見書が提出されている。

問 待機児童の問題については。

情報しかないが、町内で、**町長** 現時点で22名の見込みである。さらに小規模施設を一カ所増やしていきたい。また、保育所分園を縮小していきたいこともあり、詳細に分析をしていく。

問 開所までの予定に変更はないか。

町長 予定どおり令和2年4月開所に向け進める。

問 企業主導型保育施設の設置を推進、支援する内容は。

町長 事業者が直接、国に申請するので国からの



待機児童の解消を



平 吹 俊 雄

開校3年遅れはなぜか

〈教育長〉計画策定、意見交換に時間を要した

問 新中学校建設はPFI事業を取り入れていく考えだが、その理由は。

教育長 建設、維持管理、運営などに民間の資金、経営能力および技術的能力を活用することにより、同一水準のサービスをより安く、また同一価格でより上質なサービスを提供できる可能性があるためである。

問 事業者が支払うのは概算事業費のどの項目か。

教育長 31事業項目の中の土地取得、造成などの用地取得の部分、インフラ整備、測量調査設計料などのボーリング調査、造成設計の部分、備品を

問 PFI事業の手続きとして、導入可能性調査および市場調査を行うが、その目的と内容、調査時期は。

教育長 導入可能性調査は、従来方式とPFI事業と比較検討を行い、どちらの方式で新中学校建設を進めていくか判断するため。市場調査については、新中学校建設事業にSPC(特別目的会社)として参加する企業の有

問 この方式の事業期間は20年とある。その中に施設の維持管理、給食の運営とあるが、具体的な内容は。

問 新中学校の開校が当初計画から3年遅れる計画だが、その理由は。

教育長 これまでの事例によると、維持管理については、建設した学校施設の点検や修繕、給食などの運営は、献立の作成、食材調達を除く部分。建設

教育長 教育委員会では、目標に向けて努力してきたが、委員会での検討、必要な計画などの策定、各種意見交換会の開催など、これらのことに時間を要した。

問 PFI事業の主な事業方式として、BOT方式、BOO方式があるが、どの方式か。

教育長 PFI事業者が施設を設計、建設し、完成後に発注者に譲渡し、PFI事業者が維持管理を行うBOT方式である。

どの項目とは特定できない。支払時期については、補助事業に関するものについては、それぞれの実施年度に支払う。その他の物については、維持管理と合わせて、契約期間に割賦払いにする。

無、参加を促すための条件などについて調査する。新年度当初予算には計上していないが、今後導入可能性調査の内容、手法など含めて検討し、新年度の補正予算でその必要経費を計上し、認められた後、調査に入る。



2次選定で「駅東地区」を適地とした

※PFI…民間の資金やノウハウを活用して公共事業を行う

一般質問



柳田政喜

使えない消火栓はないか

〈町長〉新年度に点検業務を行う

火水槽はない。

問 消火栓、防火水槽それぞれの設置数は。

町長 消火栓の設置数は433基、防火水槽の設置数は198基である。

問 利用不能の消火栓、防火水槽はないか。

町長 現在、把握している利用不能の消火栓、防

問 長年開けたことがない消火栓、防火水槽もあるが、利用できるのか。

町長 不安な点がある。

対応するため、新年度に消火栓の点検業務委託料を予算計上している。

問 水源が水道だけでは足りなくなる。水路などの防火用水確保は。

町長 各土地改良区と連携し、確保している。

問 南郷地域の用水路に水が流れてきていないが。

町長 1月28日から2月6日にかけて、鳴瀬川の頭首工定期点検を行い、水の取り入れをやめていたためである。

問 止水期ほど乾燥している。実際火事の際に使えるぐらいの流量はあるのか。

町長 全て把握しているわけではないが、消防団の要請により、せき止め用の土のうを用意している。流量不足の認識はない。

給食費補助すべきでは

〈町長〉改定の際に検討する

問 国では幼児教育の無償化の際、給食費は別と考えているが、保育費に含んで徴収している保育所はどう対応するのか。

町長 10月から始まる3歳から5歳の無償化における給食費については実費徴収の案が出ている。町としては幼稚園、民設の保育園と整合性を図りながら検討していく。

問 教育、民生常任委員会による栄養価充足率不足調査の過程で、各栄養教諭が食材の金額による利用制限に苦慮している実態が明らかとなった。常任委員会の提言通り、町で補助するべきでは。

町長 今後、教育委員会で給食費の改定が行われた際に検討する。



20年以上使われずサビた消火栓



楽しい給食

人口重心は学校選定に必要か

〈教育長〉 中心付近と捉え優先すべき



吉田 二郎

問 平成の大合併で消滅した旧町村に唯一あった公立中学校が次々に閉校している。地域から学校がなくなったら、町長はどのように思うのか。

町長 学校は地域コミュニティに重要な役割を果たしていると認識している。現在、新中学校建設を進めており、地域から中学校がなくなることに影響については当然考慮し、その対策を講じていく必要があると思う。現在のところ、小学校再



新中学校建設に関する意見交換会

編 については考えていない。

問 適地選定候補地に6項目を点数化し評価したが、人口重心は学校の選定に必要なのか。

教育長 適地選定等業務委託会社で作成した資料などを参考に協議を進め、優先すべき条件を定め、建設予定地の選定を行っている。人口重心を町の中心付近と捉え、優先すべき条件としている。

問 土地取得を当初は6ヘクタールと見込んでいたが、3・6ヘクタールになった。なぜ、少なくなったのか。

教育長 見込んだ事業費と大きくかけ離れていたため、段階的に規模などの調整をした。

交通安全施設、防犯灯の設置は

〈町長〉 緊急性が高いものから設置する



道路標示の整備で安全運転を

問 遠田署管内の30年の人身事故件数は大きく減少した。町長も施政方針の中で人の視点に立った通学路や生活道路、幹線道路における交通安全施設などの整備に努めると述べているが、31年2月まで交通安全施設などの要望は何件あったか。

町長 道路反射鏡の設置要望6件、警戒標識の設置要望2件、道路標示などの要望5件である。

問 中学生への出前授業で防犯灯を設置してほしいという意見が多くあった。

町長 30年度は15灯の寄贈があった。

問 東北電力古川電力センターから「明るいまちづくり」支援を目的に、LED防犯灯の寄贈があったと思うが、何灯か。

町長 30年11月16日に開催された美里町小中学校PTA連合会主催の教育行政懇談会の場で、防犯灯増設の要望を受けている。

問 た。暗いと大人でも不安になると思うが、町は聞いているのか。

町長 30年11月16日に開催された美里町小中学校PTA連合会主催の教育行政懇談会の場で、防犯灯増設の要望を受けている。

一般質問



輸入牛肉増の影響は

町長 高齢化、後継者不足の状況を踏まえ、意欲的な肥育、繁殖農家の支援、畜産振興に努める。畜産クラスター事業については農協と話し合いをすすめる。

問 県では、農産物で25億円、そのうち牛肉で14億円の影響を試算している。本町には、総合家畜市場があり、今後の畜産関係の経営の安定策は。

問 TPP11発効(2018年12月30日)後の本町農業の影響は。

町長 農業経営の体質強化や経営力の向上の取り組みを推進し、TPP11発効による影響を最小限に抑える。

問 持続可能な農業経営のための対応策は。

町長 大規模な法人経営体と家族経営農家など経営モデルを明確にする。一方、法人化を加速させることにより人材の育成および供給体制を確保し、スケールメリットを生かした農地の高度利用を図り主食用米以外でも産地の形成を推進し、交渉力・競争力を強化する。また、農商工連携・6次産業化を通じ商品開発やブランド化の支援を行う。



佐野善弘

※TPP11:米国を除く11カ国による環太平洋経済連携協定

※ TPP11発効後の対策は

〈町長〉体質強化や経営力の向上を

物産観光協会の自立は

〈町長〉「経営活性化プラン」を支援

問 新年度の物産観光協会への支援は。

町長 運営費の一部を補助し、「経営活性化プラン」の推進に向けた取組を支援する。

問 「経営活性化プラン」とは、どのような内容か。

町長 物産観光施策の効果的かつ効率的な実施と経営安定化に資することである。

問 協会には、補助金、委託料、イベント料として新年度約1400万円を交付の予定であり、適切な職場環境で、役員が一丸となって活性化プランを実行し、早く自立してほしいと考えるが。

町長 町からかけ離れた組織・法人ではなく、町の顔であり、町を発信する拠点である。自立した協会になるよう指導していきたい。



小牛田駅にある総合案内所

外国語教育の授業計画は

〈教育長〉 授業時数確保を検討していく

鈴木宏通

問 小学校の外国語教育が3、4年生に「外国語活動」35時間、5、6年生に「外国語科」70時間導入される。時間割り、年間授業計画にどう配慮するのか。

町長 新学習指導要領では、外国語教育の対象となる小学校3年生以上は年間の授業時数が大幅に増加し、現在と同じ年間の授業日数では年間の授業時数の確保は困難となる。夏休みなどの長期休業日の短縮や2学期制の



どうするのか、授業計画

導入、5時間授業を6時間授業に増やすなどにより、年間授業時数の確保策を検討していく。

問 地域学校協働活動の推進を進めるとあるが以前の協力体制との違いは。

教育長 地域学校協働本部の設置や地域学校協働活動推進員を委嘱できる。今後は、現行取組を踏まえ、町としてどのような本部位制及び活動が望ましいのか学校と協議していきたい。

会計年度任用職員制度では

〈町長〉 引き続き待遇改善に努めて行く

問 条例変更などによる会計年度任用職員制度はどのような制度か。

町長 令和2年度からは正規職員と同じ勤務時間の場合フルタイム、短い場合はパートタイムになる。



進むか、労働形態の改善

る。改正により期末手当の支給、フルタイムの場合には退職手当の支給なども新たに盛り込まれる。

問 制度導入により国が進める働き方改革や、同一労働同一賃金に当てはまるか。

町長 一般職の非常勤職員、臨時的任用職員の処遇改善は、これまでも努力してきたが、国が進める働き方改革や同一労働同一賃金の趣旨に沿うように引き続き待遇改善に努めていく。

問 業務増大が進む中、正職員を少なくして会計年度任用職員を増やすのか。

町長 定員適正化の計画に基づき進めてきたが、正職員などの増員も考えていかなければならない時期に来てると認識している。業務が増える分、会計年度任用職員を増やしていく考えはない。

一般質問

あれこれ

手島 牧世

施政方針について

問 なぜ町はスポーツ基本計画を策定しないのか。
町長 総合計画で、社会体育の振興策を定め生涯スポーツの推進をしている。

問 スポーツ推進基本方針はあるが、計画がなければ実行にも実施にもつながらないのでは。
町長 計画は必ずしも作らなくてもよい。

佐野 善弘

郷土資料館の運営について

問 文化財保護委員会からの答申内容は。
教育長 郷土資料館基本方針案では、地域の歴史の伝承、調査研究の拠点としての役割を明らかにし、地域の魅力を発信する施設として活用とある。

問 新年度4月から常時開館とあるが、体制と展示内容は。
教育長 4名の非常勤職員が交代で業務を行う。農具や民具、出土品の常時展示、テーマ展示を行う。

近代文学館の運営について

問 生涯学習の拠点になるよう取り組むとは。
教育長 乳幼児から高齢者まで、年齢や目的に応じた資料の収集と、図書

の貸し出し、調査や相談にも応じる。

柳田 政喜

中坪小学校にプールを

問 新統合中学校プール建設費1億9900万円と中坪小学校プール不建設に対する答えとの整合性は。
教育長 共にプールは必要だが、中坪小学校は北浦小学校が近く、財政面から総合的に判断し、共同利用としている。

問 新学習指導要領で英語の授業が増え、授業のこま数が不足する中、他校のプールを借りなければならぬが。
教育長 こま数が苦しくなり移動のたびに迷惑をかけているが、父兄の理解をいただいていると思

っている。得られていないのであれば考えなければならぬ。プールの必要性は満たしている。

陳情書等一覧

3月会議で全議員に配付しました。

件名	提出者	受付
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める	日米地位協定を見直す会 共同代表 難波 希美子	31年1月21日
奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	一般財団法人日本熊森協会 会長 室谷 悠子	31年2月12日
宮城県に対し、小・中学校全学年で少人数学級実現等を要請する意見書採択を求める陳情書	ゆきとどいた教育をすすめる 宮城県連絡会 代表 太田 直道	31年2月18日
「辺野古新基地建設が、沖縄県民にのみ過重な負担を強い、その尊厳を踏みにじるものであることに鑑み、解決に向けた主体的な取り組みを日本国民全体に呼びかけるとともに、政府に対し、沖縄県民の民意を尊重することを求める決議」について	沖縄弁護士会 会長 天方 徹	31年2月18日

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

- 議会だよりには、美里町で何を話し合われているのか、活動内容など詳しく知ることができるので活用させていただいております。これからも楽しみにしています。(27歳)
- 議会だよりでは、美里町で今何が行われているのか、分かりやすく書いてあり、いつも読んでいます。これからも発行を楽しみにしています。(26歳)
- 美里町で行われていることを詳しく知ることができ、写真なども掲載されており、とても見やすいです。これからも発行されるのを楽しみにしています。(57歳)
- それぞれの議員の方々が、どのようなことを問題点と捉え、質問されているのがよくわかります。美里町がさらに住みよい街になるよう期待しております。(55歳)
- 議会だよりは毎回見えています。議会傍聴はまだしていませんが、チャンスがあれば是非傍聴したいと思っています。(71歳)
- 議会だよりを首を長くして待っています。議員の方々これからも頑張ってください。(70歳)

- 議会だよりは毎回見えています。これからも楽しみに待っています。よろしくお願いいたします。(69歳)
- 出張から戻り、議会だよりを読んでいてクイズが気になつてしまいい初めて応募しました。(58歳)
- 議会だより発行されるたびに楽しみにしています。皆さん健康には十分留意してください。(62歳)
- 町政の状況がよくわかるので毎号読んでいます。一度議会を傍聴してみたいと思っています。(67歳)
- 各議員が真剣に町民のことを思い議論しているかのバロメーターにしています。(79歳)
- 震災で6年前に美里町に住むことになりました。ズバリ町政を問う「一般質問」では町のいろいろなことを知ることができて勉強になります。(74歳)
- 議員の方々美しいまちづくりがんばっていますね。ご苦労さんです。(77歳)
- 以前の議会だよりより表現の仕方等いろいろと工夫されて私にも理解できるようになりました。議会、町政に町民の多く(?)が関心をもって見守っていることを意識して日々の活動に力を注いでほしいと願います。(75歳)

議会の活動(12月会議から3月会議まで)

12月11日~13日	30年度美里町議会12月会議
11日	議会だより編集特別委員会
14日	特別委員会・議会報告会合同会議
17日	特別委員会・運営小委員会
18日	30年度出前授業(小牛田中、南郷中)
19日	特別委員会・第1分科会
	特別委員会・第2分科会
	知事と町村議会正副議長との懇談会並びに研修会
26日	行財政・議会活性化調査特別委員会
	総務、産業、建設常任委員会
1月 9日	特別委員会・第1分科会
	30年度出前授業(不動堂中)
10日	議会だより編集特別委員会
11日	総務、産業、建設常任委員会
16日	議会だより編集特別委員会
	全員協議会
18日	議会運営委員会
	教育、民生常任委員会
21日	30年度美里町議会1月会議
	全員協議会
22日	議会だより編集特別委員会
	特別委員会・第1分科会
23日	特別委員会・第2分科会
	県北地方町議会議長会役員会

1月25日	宮城県町村議会議長会 町村議会議員講座
	総務、産業、建設常任委員会
29日	宮城県町村議会議長会
	地方局長・町村議会局長合同会議
2月 5日	特別委員会・第1分科会
	特別委員会・第2分科会
13日	特別委員会・第2分科会
	宮城県町村議会議長会定期総会
14日	特別委員会・運営小委員会
	教育、民生常任委員会
15日	教育、民生常任委員会
18日	全員協議会
21日	行財政・議会活性化調査特別委員会
	総務、産業、建設常任委員会
28日	議会運営委員会
3月5日~25日	30年度美里町議会3月会議

大崎地域広域行政事務組合議会(美里町選出議員)

1月28日	議会運営委員会
30日	全員協議会
	第1回組合議会(臨時会)

宮城県後期高齢者医療広域連合議会(美里町選出議員)

1月22日	全員協議会
2月 8日	31年第1回定例会

追跡 あれどうなってんのしゃ

平成26年3月の予算審査で意見を付した「その後」を報告します。

安全が確保された町道小牛田彫堂線

町道の良好な維持管理に努め、生活の安全と安心を確保していただくよう求めていました。

町道小牛田彫堂線は、通勤および通学や買い物など多くの利用者が通行する道路ですが、踏切が狭いため通勤通学時間帯になると、近隣にある小学校・中学校・高校を利用する生徒が車両とのすれ違いの際に、大変危険な状態が続いていました。



どうなった

町は東日本旅客鉄道株式会社との協議を経て、平成29年12月22日に基本協定書を締結、29年度から事業に着手し、30年11月末まで踏切拡幅工事を施工しました。総事業費は、1億2939万円であり、主なものは踏切拡幅工事費8877万円、水路工事費1810万円、舗装工事費800万円などです。



ふれあいコーナー

御代替り

あおの 恵奈子

大化に始まる元号は千四百年余の長きにわたり我が国を表象し、天皇の御代替りとともに改元されるなど時間軸としても用いられてきた伝統的な日本の文化です。

二百二年ぶりとなる今回の平成天皇の御譲位は、御高齢のため、陛下御自身が望まれたこととはいえ、長きに渡り日本の安寧を祈られてきた大御心を思うと、陛下には只々感謝しかあり

ません。

平成の時代は災害の時代であったとマスコミが報道しているほどで、上皇陛下、上皇后陛下のご心痛はただならぬものがあつたのではないでしようか。

令和という新元号にあたり、我が国の内外に山積している問題は多々ありますが、改めて元号の持つ伝統性と主体性の継承について、一人一人が考えてみる必要があると思います。

そのうえで私たち国民は、新天皇陛下の御即位を挙げてお祝い申し上げたいと思います。

今回は木間塚一行政区の
青野恵奈子さんからの投稿です。



表紙写真



4月9日(火)に、町内の3つの幼稚園で入園式がおこなわれました。今号は、こごた幼稚園の入園式の一場面です。親子でこの日を楽しみにしていたことでしょう。毎日が楽しい幼稚園生活のはじまりです。

クイズ

問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ①新年度一般会計予算は○億1107万円
- ②予算審査は2つの○○会で担当ごとに審査
- ③一般質問、○人の議員が25項目を質問

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和元年5月31日(金)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募32件、正解者29人)

- ・伊藤 未来 さん(福ヶ袋)
- ・高橋 伸和 さん(中組)
- ・穴戸 恵子 さん(町1区)
- ・小野寺 行治 さん(大口)
- ・佐々木 けい子 さん(上二郷1)

◎前号の答え

(施設・出前・3)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

6月11日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。

美里町公式ホームページ

(URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

議会ライブ中継配信

会議の映像を配信しています。ホームページからご覧になれます。

3月会議 議会中継(LIVE)アクセス件数932件
傍聴人数 22人

編集後記

4月30日で平成が終わり、今号は新元号「令和」の第1号となります。ご覧のとおり、表紙を一新し28ページの充実した内容となるよう努めました。3月会議の一般質問では、10人のうち7人の議員が、新中学校建設や再編などについて、教育委員会に問いました。課題の多いことに、関心度の高さがうかがわれます。重く受けとめてほしいものです。新年度予算も可決されました。

また、駅東地区への新保育所運営事業者も公募で決定いたしました。待機児童ゼロに向けての期待も膨らみます。新時代を迎えても私たちの日々の暮らしが安らぎのある美里町であり続けることを祈りつつ、見やすい紙面作りに努めてまいります。

(山岸 三男)

発行責任者

議長 大橋 昭太郎

議会だより編集特別委員会

委員長 柳 政喜
副委員長 佐野 善弘
委員 村松 秀雄
委員 吉田 二雄
委員 山手島 三男
委員 岸島 三男



平成のさくら

美里町 3月会議
議会だより No.57 令和元年5月1日

発行/美里町議会 〒987-8602
編集/議会だより編集特別委員会
宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL (0229)33-2118 FAX (0229)33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!

環境に配慮し再生紙を使用しています。